

◆ラーニングポートフォリオによる振り返り

徳島大学 高等教育研究センター 吉田 博 教員 **イノベーション教育科目**「大学教育と自身の学びを再考する」 2019年

目的 教育的意図	◆Key Words < 振り返り 理解促進 > 授業全体を 振り返り 、 授業で学んだことを記述させる ことで、 学んだことを整理 させ、内容の 理解を促進 する。 教員とコメントのやり取りを行う欄を設けることで、 意見を言いやすい関係を構築 できる。
分野	社会科学系（他分野でも応用可能）
クラスサイズ	小(30名以下)
所要時間	0分（授業時間外に実施している）
学生の事前学習	なし
評価方法	毎回の授業で実施しており、各項目ごとに記述内容を評価し、授業全体の成績の約50%にあたる。（詳細は裏面参照）
準備物	ラーニング・ポートフォリオの用紙（今回の事例ではA4サイズ一枚）※LMSなどを活用することでwebで実施することもできる。
実施のポイント	◆初めは振り返りを行うことに慣れていない学生も多く、うまく記述できない学生がいるため、<u>優れているポートフォリオを、その学生の許可を得て公開</u>することで、振り返りの質を高めることができる。
メリット	<input type="checkbox"/> アクティブ・ラーニングなどの 活動を伴う学習形態の授業において、やりっぱなしにすることがなくなる。 <input type="checkbox"/> 学習活動から 学習の成果を可視化 することができる。
デメリット	■学生のポートフォリオを確認してフィードバックを行う必要があるため手間がかかる。
学生の反応	受講者アンケートからは次のような意見が挙げられた。 <ul style="list-style-type: none"> ● 資料を読んで終わりじゃなくて書き出す・まとめるという作業も加わるから頭に入りやすい。まとめるには重要なポイントをおさえないといけないので、さらに考えるきっかけになった。 ● 授業でディスカッションしたことや説明されたことを、「やりっぱなし」にせず振り返ることで、授業を受けるだけよりも一段と理解が深まったと思う。 ● 教員コミュニケーションが図れるコメント欄があり、授業に自分も参加していると思えた。 ● 授業を受ける前の自分と、何回も受けてきたときの自分の成長だったり、変化が一目見て分かる。

◆ラーニングポートフォリオによる振り返り

授業終了時にラーニングポートフォリオ（右図）の用紙を配付し、学生は翌々日の13時までに記載し、提出する。
教員は確認し、評価及びメッセージを記入して、翌週の授業で返却する。

今回の事例では、大学教育における正解がないテーマについて解説し、学生同士のグループディスカッションやクラス全体での共有を行うため、授業で学んだことを振り返り、学生自身の考えを整理することができる。

今回の事例では、ラーニングポートフォリオの評価が、成績全体の約50%を占めており、以下のように評価している。ただし、ポートフォリオの評価については、授業の目的などに合わせて適切に設定することが重要である。

★今回の事例で行っているポートフォリオの評価★

- 提出期限（2）、授業の見出しが適切かどうか（2）
- 学んだ内容のキーワードが適切かどうか（3）
- 学んだことのうち重要なこと（10）、授業後の行動変容（10）
- 自己評価・他（3）

※（ ）内は配分を表している。1回あたり30ポイントとし、14回の合計ポイントを算出し、成績の得点を決める。（合計ポイントがそのまま点数というわけではない。）

内容にふさわしいタイトルをつける

大学教育と自身の学びを再考する ラーニング・ポートフォリオ

提出: _____

第1回目 _____ 月 日

○今日の授業で学んだ内容のキーワード（学習内容、誰かの発言、資料などから学んだと思うものを全て列挙）

○今日の授業で学んだ内容のうち、最も重要だと思うこと（見出し、内容、自身の考え、重要だと思った理由）
【 _____ 】

○今日の授業がきっかけで、日常の学生生活または近い将来において変える考えや行動（見出し、内容、その理由）
【 _____ 】

	理解度	積極性	進め方	○今日の授業で学んだこと	（見出し、内容）
自己評価	/5	/5			

○メッセージ（From: _____）

本日の評価	振り返り	予習の精進
☆×	♡×	○

累計得点 /55

○メッセージ（From: ひろし To: _____）

Class TOP

LPのメイン部分
★学んだ内容のうち最も重要だと思うこと
★授業後の行動変容（理由も含めて記述する）